

2021-2022 四季だより



春



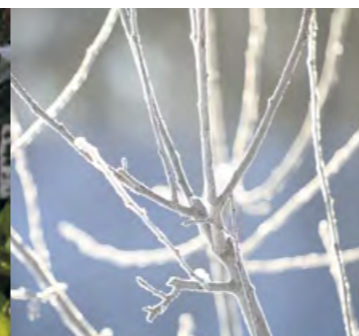
秋

変わらぬ、自然の営み。変わらぬ、人の想い。

新しい暮らし方がはじまった一年。
止まっていた時間が徐々に動き出し、お参りも少しずつ増え、変化してきました。
でも、祈りや想いは、自然の営みのようにいつまでも永遠に受け継がれていきます。



冬



夏

頭大仏とラベンダーの丘

利用されるすべての方を加護し、御霊を永代に供養するシンボルとして建立された石像大仏。この拝殿は世界的な建築家 安藤忠雄氏により、みなさまの大切な御霊を守る御顔を除いて、すべてがラベンダーの丘にいだかれる設計になっており、「頭大仏(あたまだいぶつ)」と名付けられました。

モアイ像

モアイの「モ」には未来、「アイ」には生きるという意味があり、みなさまの生きた証を後世へ永遠に伝承できるように建てられました。大きいものは高さ9.5mもあるモアイ像。2020年春から、新型コロナウイルス感染拡大予防の啓蒙の一助になればと、マスク姿でみなさまをお迎えしています。

八角堂

真駒内滝野霊園のすべての御霊を供養するため、お盆やお彼岸には八角堂で各宗派合同の読経を行います。冬期間も開放していますので、お墓の除雪が困難な場合は、八角堂でお参りください。

ストーンヘンジ

世界遺産であり、神官の神殿や古代の天文台、また、豪族の墳墓として使用されていたといわれるストーンヘンジ。大地・自然・空に接する神聖な場所に生きた証を残し、後世の人々へ未来の希望を与えられるように、真駒内滝野霊園のストーンヘンジには永代供養墓を併設しています。